

## 会 議 録

### 1 会議名

令和4年度 第10回津有区地域協議会

### 2 議題（公開・非公開の別）

#### (1) 自主的審議事項（公開）

・津有区の特長を生かした地域活性化策について

① 地区アンケートの実施について（報告）

② 津有区パンフレットについて

#### (2) 報告事項（公開）

・地域独自の予算の事業一覧について

### 3 開催日時

令和5年2月27日（月）午後6時30分から午後8時15分まで

### 4 開催場所

津有地区公民館 大会議室

### 5 傍聴人の数

1人

### 6 非公開の理由

なし

### 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：青木雄司、大滝英夫、千代金治、中島 功、藤本孝昭（会長）、古川勝夫  
古川 仁（欠席4名）

・事務局：中部まちづくりセンター 小林センター長、藤井係長、山崎主事

### 8 発言の内容（要旨）

#### 【山崎主事】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

**【藤本会長】**

- ・会議録の確認者：青木委員

次第2 議題「(1) 自主的審議事項」の「津有区の特長を生かした地域活性化策について」の「① 地区アンケートの実施について（報告）」に入る。

事務局より説明を求める。

**【山崎主事】**

- ・地区アンケートの配布状況を報告
- ・ウェブアンケートの回答状況を報告

**【藤本会長】**

今ほどの説明について、質問を求める。

(発言なし)

アンケートの集計結果については、3月の協議会で報告する予定である。

以上で次第2 議題「(1) 自主的審議事項」の「津有区の特長を生かした地域活性化策について」の「① 地区アンケートの実施について（報告）」を終了する。

次に「② 津有区パンフレットについて」、事務局より説明を求める。

**【山崎主事】**

- ・パンフレット作成委員への依頼状況を報告
- ・パンフレットの掲載内容の検討を依頼
- ・グループワークの進め方について説明

**【藤本会長】**

今ほどの説明について、質問を求める。

(発言なし)

では、グループワークを開始願う。

— グループワーク（約1時間） —

会議を再開する。

グループワークの結果について、報告願う。

最初にAグループより発表する。

**【藤本会長】**

Aグループでは、事前に皆さんから出てきた単語はピンク色の付箋、話し合いの中で膨らんだ単語はグリーンの付箋で書いた。

まずこのグループのベースになる部分は、津有区全体を俯瞰するというか、概要のページであるということである。細かいことは他のグループのページで語られると思う。たくさん意見があったほうが後から削りやすいと思い、思いついたことは全て付箋に書き出した。

最初に、生活の基盤である津有区について、全体がどうなっているか、「人口・世帯数・面積」「町内紹介」「町内配置図」「交通アクセス」などをベースに置いて話し合った。また、産業ベースでは、「農村地帯」や「工業団地」、それから「住宅団地」ができたところもあるし、昔からの住宅もある。

こういう全体の生活基盤をベースに置きながら、例えばその繋がりとして「四季の風景」や、これは歴史の方に繋がっていくと思うが「地図から見る地域の移り変わり」ということも入れてもよいと思う。

それに対して、もう一つ大きなものとして、区内にどんな施設があるのかということである。「中村公園」「前島記念館」「保阪邸」「謙信公武道館」「雁木通り」「農協」「ファームセンター」「公民館」「雄志中」「戸野目小」「上雲寺小」「子供の家」などが意見として出た。

細かい中身は各ページで紹介するとしても、ここにこんな施設があるということを経括して説明するページとして考えている。

さらにもう一つ、津有区を代表するものとして、昔からの「風俗習慣」である。「地域の行事」「イベント」「祭り」「謙信太鼓」などは、こういう部分のベースになると思う。

さらに、私たちは全然思い浮かばなかったが、津有区の「季節の食べ物」や「郷土料理」とは何だろうということも考えた。

その対極のものとして、「学校行事」「公民館活動」「地域団体の活動」、その中には「スポーツの活動」もあるという話になった。

これらは、私たちの津有区ではこんなことが行われているという「生活情報」として提供できるのではないかとということでまとまった。

一番は「生活基盤」をベースにしながらか、「施設」「風俗習慣」「地域活動」という文脈で整理するとよいのではないかとこのころで話が終わった。以上である。

#### 【藤本会長】

次にBグループより発表願う。

## 【山崎主事】

Bグループでは、津有区の魅力と津有のマップを担当している。

事前に皆さんから出してもらった単語は水色の付箋、今日の話合いで出た意見はピンク色の付箋で書いた。魅力とマップはジャンルが違うので分けて説明する。

まずマップについては、事前に皆さんから出していただいた意見で、「前島記念館」「学校」「謙信公武道館」「建物の施設」「写真の募集」「公民館」「お散歩ルート」「ファームセンター」「公園・文化施設」など、いろいろ出てきた。こういったものをマップに落とし込んで紹介してはどうかという話になった。

なお、このマップの作成については、中学生にお願いして作ってもらいたいということになった。

次に、津有の魅力についてである。

特に多くの委員から出ていた単語は、「農業」であった。そのため、やはり農業がこの津有の大きな魅力になってくると考えている。パンフレット作り際には、「農協にも協力いただきたい」という話や、農業といえば「お米」という話も出た。

次に多かったのが、「産業」というジャンルであった。どんなことをパンフレットで紹介したいか話し合ったところ、例えば、津有にどういう企業が幾つあるのかといった「統計的な情報」であったり、伝統的な「津有縄」であったり、さらに普段は見れない「工場見学」や「企業巡り」は大人でも興味があるという話もあった。そういったことを紹介したり、そういう企画みたいなことができればよいのではないかという話が出た。

その次に多かったのが「自然」である。津有から見る「山々の眺め」などが上げられるのではないかという話があった。

あとは「文化」という括りで、「雁木通り」や「保阪邸」、また「祭り」という括りでは、なかなか津有全体での祭りは無いようだが、各町内会の祭りを紹介するといったこともよいと思う。

あと「スポーツ」では、印象として盛んなイメージはないが、「北部地区のスポーツクラブの活動」とか、そういった地域の活動団体の紹介ということで取り上げたらどうかという話が出た。以上である。

## 【藤本会長】

最後にCグループより発表願う。

## 【小林センター長】

Cグループは歴史についてである。

皆さんから事前にいただいたアイデアを黄色の付箋、今日の話合いで出たアイデアを紫色の付箋で書いた。

一番意見が多かった項目は「前島密の功績」であった。

そのほか「津有に残る足跡」「前島記念館」といった前島関係の内容は全体的に高評価であり、また「その他の津有の偉人」も高評価であった。

この結果からも、前島密に関することは皆さんから支持されているので、やはりCグループとしては大項目として上げなければいけないという話を最初にした。

そして、前島密と津有をどう結び付けるかで言うと、実は、津有において前島の足跡を辿れるところはあまり無いということも分かってきた。

ただ、その代わり前島密の「縁の下の力持ちになることを厭うな」という言葉から象徴されるように、「母の存在」が、前島密と津有を結ぶ上では非常に大事なのではないかということで、母にスポットライトを当てるような作りにはどうかという話も出た。

また、偉人に関することも意見が多かったので、これもぜひ伝えたいと考えている。

そういった時に、これらを何かに結びつけられないか考えたところ、「津有の昔の古い地図」というアイデアが出た。

古い地図の中で、前島が生きた時代の津有はどうだったのか。またその時代に活躍した偉人はどんな人物がいたのか。こういうことを地図の上で表現してこうということが、Cグループで工夫した点である。

その中に小学校の歴史も入れて、その当時の小学校の場所など、地図を基に語っていける部分もあると思う。

また、他のグループで作る現在のマップと、この古い地図との、今昔の対照も表せたら繋がりもよくなるのではないかということで、やはり地図は使いたいという話をした。

その他に、「津有地域の歴史」「地域の民俗」なども数少ないが幅広くあるので、こういうジャンルも一つにまとめたらどうかということになった。

さらに、歴史という分野については、なかなか子どもが興味を持ってないかもしれないので、一つのアイデアとしては、子どもたちにキャラクターを作ってもらい、例え

ば「戸野目小学校のトノちゃんと上雲寺小学校のジョウウンちゃんがタイムスリップして過去の地図を見に行く」というような物語を作ると、子どもにも見てもらえるのではないかというアイデアもあった。

出たアイデアを形にできるよう、引き続き検討していきたい。

#### 【藤本会長】

それぞれのグループから、独自の視点で話し合いをしていただき、いくつか重なる部分もあるという感じでした。

これからいくつもの課題があると思うが、今日は第一段階として、非常に意味のある話し合いができたと思っている。

いただいた意見を基に、次回の協議会ではより具体的にパンフレットの内容やレイアウトを検討していきたいと思う。

以上で次第2 議題「(1) 自主的審議事項」の「津有区の特長を生かした地域活性化策について」の「② 津有区パンフレットについて」を終了する。

次に次第2 議題「(2) 報告事項」の「地域独自の予算の事業一覧について」、事務局より説明を求める。

#### 【山崎主事】

- ・資料に基づき報告

#### 【藤本会長】

今ほどの説明について、質問を求める。

(発言なし)

以上で次第2 議題「(2) 報告事項」の「地域独自の予算の事業一覧について」を終了する。

最後に次第3「その他」の「(1) 次回開催日の確認等」に入る。

- ・第11回地域協議会：3月27日（月） 午後6時30分から
- ・会場：津有地区公民館 大会議室
- ・内容：自主的審議
- ・ウォーキングイベント（候補日の確認）
- ・候補日：10月28日（土）・10月29日（日）・11月18日（土）・11月19日（日）

その他、何かあるか。

#### 【小林センター長】

- ・次回以降のマスク着用の考え方の見直しについて説明

**【藤本会長】**

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690 (直通)

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。